龍江地区子どもを守る
地域連絡協議会結成

小学校低学年の子どもが標的となり犠牲になる凶悪事件がたて続けに起き、飯田・下伊那地区での要望が強かった事から店舗委託での営業継続となった。

大宮八幡宮の賽銭泥棒の逮捕に大平さんと木下さん協力し表彰される

境内にて不審な男を発見、逃走したため、協力して駐在所に通報。即座の逮捕に繋がり、飯田警察署より表彰を受けた。

市民運動会雨天により中止

十月十日に予定されていた市民運動会は、雨天により中止となった。雨天中止は平成十二年以来一度目。

実業団サイクルロードレース開催

龍江と千栄の公道を周回コースに、自転車レースが開催された。

も同様の事件が起きかねない状況下にあることから、過日十二月十五日に小学校PTA会長と校長先生の呼びかけによって、関係各位が集り会が持たれた。

席上「自分の子どもは親が守る」という基本を確認し合いながら、PTAでは何をなさねばならないか、学校でやるべきことは何か、子ども自身が身を守るために身につけてほしいこと、さらに地区で出来ることを見通して、お互いが連携を密にしていくことの大切さ、必要性を確認し合った。

こうした会を「子どもを守る小学校・地域連絡協議会」と名づけ、会長に学校長鈴木佑治先生、副会長にPTA会長松島俊治さんと自治会長熊谷政敏さん、事務局長に小学校教頭児玉淳子先生を選任して結成した。

次回には学校評議員の方々をはじめ子どもの安全に関心を持っていられる方々にも参集していただき、龍江地区の危険箇所や情報交換をし合い、それぞれが何をなすべきか、何ができるかを確認し、実行することを約した。

カイトプレーン作りに挑戦
子供理科教室

十二月三日（土）に龍江子供理科教室が行われ、小学生六人がカイトプレーン作りに挑戦した。

龍江子供理科教室は、小学三年生以上を対象に工作を通じて理科や物作りの楽しさを知ってもらうことを目的として毎年開催している。

講師は、神奈川県を中心に全国で科学教室・工作体験教室を行っている科学探検隊の皆さん。

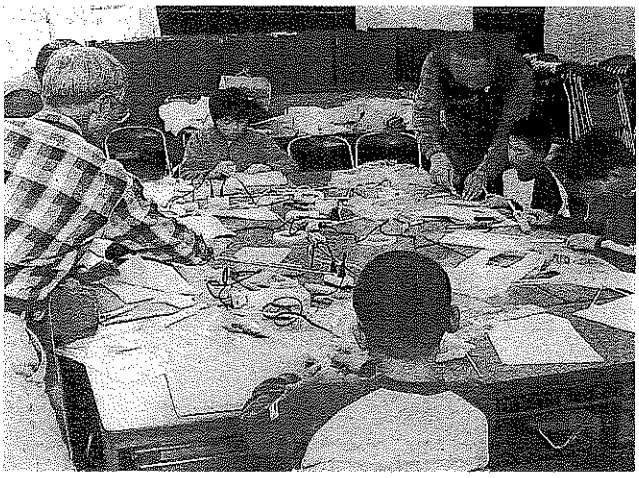
代表の林正幸さんは子供の頃に疎開して龍江に住んだことがきっかけで、龍江でも同事業を行っている。

まず、参加者は、講師の方から本日の工程や工具使用上の注意等を聞いた後、各自作業に取りかかった。

カイトプレーンは凧とグライダーの中間の物で、グライダーより滞空時間が長いことが魅力であり翼の付け方や重心の取り方によって飛距離や滞空時間に影響を与えるため、参加者は講師の指導を受けながら丁寧に作業をしていた。

完成後は、自作のカイトプレーンを飛ばし飛行距離と滞空時間を争った。

講師の林さんは「この教室がきっかけで理科の面白さに気付き、将来一人でも科学や物作りの世界に進めば」と語った。



主翼の作成に取りかかる子供達

今月のニューフェイス

熊谷虎太郎（くまがい・こたろう）ちゃん＝堀廻

熊谷俊一さんの男の子おじいちゃん自慢のりんご、はやくたべたいなぁ

藤本みやび（ふじもと・みやび）ちゃん＝中央

藤本秀信さんの女の子みやびです。一人の兄共々よろしくお願いします。

た。

それにしても日本は何となさけない国になり下ってしまったのかと痛感させられる。

う▼欠点としては、実際に商品を手にとって見る事が出来ない点と、売る側の顔が解からない事か▼しかし利用している中ではあまり欠点を感じない。確かに実際に商品を手に取る事はできないが、品質の一定しているものや本やCD・DVDなどであればまず間違いは無い。また、売り手の顔が見えない事による信頼度については、購入後に売り手を評価するシステムがあり、悪質業者は淘汰されているとの印象を受ける▼今後、さらなる成長を遂げると思われるネット通販だが、支えているのは運送会社のドライバーであることを忘れてはならないと思う▼最近は配達時刻を指定するサービスに、注文した荷物がどこにあるのかを示す追跡システム…我々が便利を求める程、ドライバー負担が増して「当然」と受け取る時にはちとねぎらいまい。

T・H

龍江新聞 2006/1/1